

## ヒアリング調査の実施について

### (1) ヒアリング出席者

#### <産業動物>

- ① (社)日本草地畜産種子協会会長 信國卓史
- ② 麻布大学獣医学部動物応用科学科教授 田中智夫

#### <多頭飼育、自治体飼養施設>

- ① 山梨県福祉保健部衛生薬務課食品・衛生指導監 三科進吾
- ② 山梨県福祉保健部衛生薬務課主任 山田 沙苗

### (2) ヒアリングの進め方について

産業動物（質疑応答含め1時間）

多頭飼育、自治体飼養施設（質疑応答含め1時間）

### (3) 主要課題（第1回小委員会資料6抜粋）

#### 「産業動物の福祉」

- ・ 5つの自由（法の基本原則への明記、産業動物飼養等基準の改正等の検討）

#### 「多頭飼育の適正化」

- ・ 届出制等の検討（犬10頭以上は届出等の制度の検討、化製場法との整理）
- ・ 適正飼養（適正飼養していない場合の立入調査、勧告・命令規定等の検討）

#### 「自治体等の収容施設」

- ・ 収容施設等の基準（自治体の収容施設、飼養方法、公開基準等の基準化の検討）
- ・ 犬猫の殺処分方法の検討（苦痛のない安楽殺処分等の基準化の検討）
- ・ 犬猫の引取りルール（同じ飼養者・事業者等からの引取りの規制の検討）